

ゆっくり、が流れている。

田園都市

氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる

都田
市園

氷
川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる

いい日、ひかわで。

町のシンボル。そして、名の由来となった川、氷川。
その流れは穏やかで、美しい清流です。
氷川町での暮らしは、まさに氷川そのもの。
ゆったりと流れるさまは、ゆっくりとした時間のよう。
キラキラと輝く水面は、暮らす人々の弾ける笑顔のよう。
ザワザワしてなんとなく落ち着かない都会とは別世界。
でも、整備された交通網で
あちこちにアクセス便利なちょうどいい田舎です。
あなたのいい日々を、ぜひ氷川町でお過ごしください。

都田
市園

氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



INTERVIEW

豊かな自然と受け継がれてきた文化。
あたたかな人たちに見守られて暮らしています。

古島 隆一さん・祐子さんご家族／自営業(木工房ひのかわ)

ご主人の隆一さんは、氷川町生まれ・氷川町育ち。「立神峡の氷川上流には“飛び込みスポット”があり、子どもの頃は夏休みになるとよく泳ぎに行きました。豊かな自然に囲まれてのびのびと育ちましたね。高校卒業後は県外に出ましたが、30歳で戻ってきたとき、改めて“人の温かい町”だと実感しました。ご近所の方々も家族のように見守ってくださいるので、安心して子育てもできています」そんな隆一さんは、家具職人の家系に生まれた3代目。「氷川町は工芸の町でもあります。彦一こまやギンナンうき、高田焼など、熊本県の伝統工芸品に指定されているものが数多くあります。私の家業もそのひとつ。先代が守り伝えてきた文化を、私たち若い世代が受け継ぎ、今の時代に合ったかたちで次の世代へとつなげていきたいですね」「氷川町には、まちづくり酒屋など歴史的に価値のある建造物も残っています。こうした地域の財産を活かし、多くの人に氷川町の魅力を知ってもらえるような企画をしたいと思っています」これからの氷川町を担う若い世代の活躍が、ますます楽しみです。

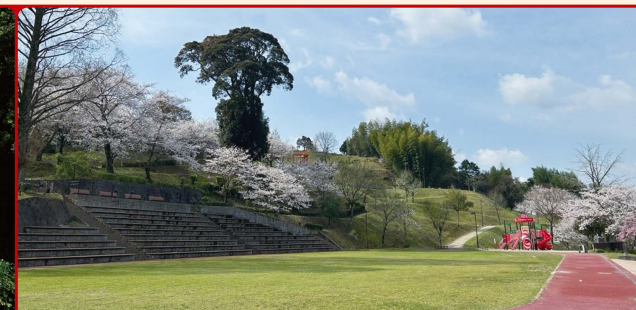


氷川町での暮らし 自然・歴史・文化



立神峡公園

氷川が創り出した美しい渓谷を中心とした県立自然公園です。高さ75mの岸壁や「肥後の空滝」とも称される壮大な風景が広がります。遊歩道やハイキングコースが整備されており、自然に親しむことができます。キャンプサイト、ログハウスなど、多様な宿泊施設が完備されており、一人でもグループでも楽しめます。



竜北公園

公園には「レッドドラゴン」(126mのローラースライダー)をはじめとした遊具のほか、野外ステージやお祭り広場、散策路もあり幅広い年代の方々に楽しんでいただけます。公園内には、ウォーキングコースの拠点となるウォーキングセンターもあり、室内での休憩もできます。



まちづくり酒屋

この建物は、井芹家により1832年に住宅として建てられ、1873年に増築され現在の形となりました。1995年に、交流の拠点として活用するために町が購入、修復工事を行い、「まちづくり酒屋」の名称になりました。2004年には国の有形文化財として登録されています。



伝統工芸品

肥後の民話を題材にした彦一こま、370年の歴史を持ち青磁に白い象嵌で模様を入れるのが特徴の高田焼、職人が長年の勘を頼りに木片を削り鮮やかに色づけたギンナンうき、頑丈で使い勝手が良く、細かいところに心遣いが感じられるひのかわの家具など、魅力ある伝統工芸品が数多くあります。



秋山幸二ギャラリー

町出身で西武ライオンズ、ダイエーホークスで活躍し、ソフトバンクホークス監督としてチームを日本一に導いた秋山幸二氏の2000本安打達成のバットやゴールドングラブなど貴重な品を多数展示しています。入館料は無料です。ぜひご来場ください。



野津古墳群

6世紀前半～中頃のものと思われる国史跡に指定されている古墳群。この時期としては珍しい、墳長100m前後の前方後円墳(物見櫓古墳・姫の城古墳・中の城古墳・端の城古墳)が4基並んでおり、当時権力を持った「火の君」一族の墳墓の可能性が高いと言われています。

都田
市園

氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



INTERVIEW

氷川町で始めた農業というチャレンジ。
手厚い支援と人とのつながりが力に。

花岡 和孝さん・梨花さんご家族

氷川町竜北地区でいちご農家を営む花岡さんご夫婦。もともとは八代市で暮らしていましたが、ご結婚を機に梨花さんの実家がある竜北へと移り住みました。「高校時代のアルバイトで農業派遣の仕事に関わったことがきっかけで興味を持つようになりました。頑張った分だけ結果が返ってくる農業の世界に魅力を感じました」と和孝さん。就農を決めた当初は、町内のベテラン農家さんのもとで研修。氷川町の手厚い支援制度も後押しになったそう。「氷川町役場の担当の方には、収支計画の作成から金融機関への対応まで、何から何まで支えてもらいました。おかげでスムーズに農業を始められました」と話します。現在はいちご栽培6期目に突入し、技能実習生の受け入れや面積拡大にもチャレンジ中。「農業って、頑張れば頑張るだけ前に進める。それがやりがいですし、氷川町にはそれを支えてくれる人や仕組みがあります。もし農業を始めたいという知り合いがいれば、まずは氷川町の行政の方を紹介しませう。すぐに動いてくれるはずですよ」と笑顔で話してくれました。



氷川町での暮らし

農産物



梨

100年以上前から梨の栽培が行われています。過去には天皇陛下に献上されました。国内はもとより、台湾にも輸出しており、海外でも人気の高い梨のブランドです。果肉が柔らかくみずみずしい甘さが特徴の吉野梨は、幸水、豊水、秋月、新高などの様々な品種が、毎年梨生産者により作られており、それぞれの味を時期で楽しむことができます。



晩白柚

晩白柚は、サイズの大きさと、果皮の厚さに特徴があり、「柑橘の王様」と称されています。八代地域では、全国の生産量の9割を占めており全国各地や香港などへ販売をしています。見た目の美しさと迫力、そして上品で爽やかな味わいで、贈答品としても人気です。重さは平均約2kgですが、最大のものでは4kgを超えギネスブックにも登録されています。



いちご

氷川町はいちごの産地で、多くの品種が生産されています。生産の7割を占めるのは、しっかりとした食感と甘さが特徴の「ゆうべに」や、酸味と甘味のバランスに優れた「さがほのか」。「和鹿島いちご」という銘柄で関西や中国地方を中心に出荷され、高く評価されています。いちごは、気候に大きく左右されるため、栽培が難しい作物ですが、氷川町の生産者が愛情を注いで栽培を行うことにより、毎年安定的に生産できています。



い草

氷川町を含む八代地域でのい草の栽培には、500年以上の歴史があり、国内生産量のうち95%を占めています。天然のい草から作られた国産の畳表には湿度調節・断熱性・抗菌効果など様々な効能があります。全国各地の大規模災害時には、八代産の畳表を使用した置き畳を被災地へ届け、被災者に癒しを与え、避難生活のサポートに役立ちました。



道の駅竜北

地元農家から毎朝直送される新鮮な農産物がそろっている竜北物産館「ビストログリーン」。また、世界最大の柑橘「晩白柚」を贅沢に使ったスイーツ「晩白柚ジュレ」や、地元産のもち米で造る焼酎「火の君浪漫」など、地元産にこだわった加工品も多く取り揃えています。

都田
市園

氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



INTERVIEW

安心してのびのびと子育てができる環境。
家族の未来を見据えて選んだ、氷川町での暮らし。

中川 朝貴さん・ひとみさんご家族

宇城市で消防士として働く朝貴さんと、八代市で保育士をしているひとみさんご夫婦。ご結婚を機に、令和2年に氷川町へ移住されました。「新居を探す際、最初は私の職場がある宇城市を考えていました。でも調べるうちに、氷川町は子育て支援が充実していることがわかり、奥さんの実家がある八代市にも近いということで決めました。将来、子どもが通学しやすいように、JR有佐駅の近くに家を建てました」と朝貴さん。「氷川町は医療費助成が手厚く、18歳まで無料なんです。さらに出産祝い金の支給や、3歳未満の子どもには“子育て応援券”がもらえ、おむつや粉ミルクと交換できるので本当に助かりました」とひとみさんも満足そうに話します。では、暮らしてみて他に魅力を感じた点は？「何といっても食べ物ですね。梨やイチゴといった果物、新鮮な野菜が安く手に入りますし、海も近いので海産物も豊富。子どもたちには安心・安全で美味しいものを食べてほしいので、とてもありがたいです」と笑顔で話してくれました。二人のように、ここでのびのびと子育てをする家族が増えていくと素敵ですね。



氷川町での暮らし

子育て・教育



氷川町の子育て支援制度

氷川町では、子育て支援として、様々なサポートを行っています。詳しくは町ホームページをご覧ください。



コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことです。住民や保護者、教職員、行政職員、子どもが委員となり、学校や地域の「願い」を実現するために話し合い、地域学校協働本部と連携し活動します。氷川町は、5校全てがコミュニティ・スクール。地域一体となって子どもを育む「地域とともにある学校づくり」を推進しています。



ICT教育(GIGAスクールプロジェクト)

「学ぶ意欲にあふれた氷川っ子～確かな学力の育成～」をめざし、町内5校共通で「ひ・か・わ」型学習を推進。子どもたちが課題解決に向け、主体的・協働的な学びを深める授業の工夫・改善に取り組んでいます。令和2年度には1人1台端末や校内LANなどICT環境を整備し、ICT機器の効果的活用を進め、大きな成果を上げています。



八火図書館

蔵書5万冊以上で、幼児から大人まで楽しめる図書館です。バリアフリーの館内は、明るくて開放的な空間となっており、落ち着いて読書や学習ができます。絵本コーナーには、子ども用テーブルや椅子を配置。お子様連れでもゆっくり読書を楽しめるように、畳のスペースもあります。屋外にはテラス席もあり、自然と共生した心地よい環境に囲まれています。



氷川町子育て支援センター

妊娠中の方や就学前のお子さんと保護者が気軽に交流できる場所です。おもちゃや絵本が自由に利用でき、子育て仲間との輪が広がります。ヨガやベビーマッサージ教室など、親子で参加できるイベントも人気。子育てについての不安や悩みは、常駐している保育士に気軽に相談ができ、安心して子育てが楽しめるようにサポートしています。



INTERVIEW

氷川町の一大祭「三神宮秋季例祭」 同級生の絆が伝統をつないでいます。

59年会(高野裕也さん/千々和多恵さん/会長 山内 一馬さん)

毎年10月、氷川町で開催される「三神宮秋季例祭」。その年に40歳を迎える氷川中学校卒の同級生が中心となって、神様を先導する役割を持つ神馬の奉納を担うのが通例となっています。今年は1984年生まれの「59年会」が祭りを盛り上げました。祭りを終えたばかりの3人に感想を伺いました。「久しぶりの再会でしたが、同級生の絆で一気に団結し、無事に祭りを終えられてホッとしています」と語るのは会長の山内さん。千々和さんも「コロナの影響でなかなか会えなかったけど、準備を通じて再びつながれたのが何より嬉しいですね。忙しくて大変でしたが、それ以上にやりがいがありました」と話します。そして、今回初参加の高野さんは「みんなが温かく迎えてくれて、ワイワイと本当に楽しかったです!」と満足そうな表情を見せました。「同級生でなくても、氷川町に移住された方々も大歓迎です!」と山内会長。氷川町には、この祭りのほかにも氷川まつり、地藏祭、花火大会、マラソン大会など、一年を通してさまざまなイベントがあります。歴史と絆が息づく氷川町。地域の魅力に触れられる機会がたくさんありますので、ぜひ足を運んでみてください!



氷川町での暮らし

イベント



氷川まつり

町民の親睦・融和を図り、団結を持って来場者をもてなすイベントとして開催しています。特産品を利用したイベントや小・中学生の出演、郷土芸能の披露もあり、歌謡ショーやキャラクターショーでまつりを盛り上げます。



道の駅ウォーキング大会

氷川町の観光スポットを巡ることで、氷川町の秋の魅力を楽しんでいただくウォーキング大会を開催しています。竜北公園を出発し、大野窟古墳、野津古墳群、立神峡公園などを巡りながら、豊かな自然と素晴らしい景観を堪能できます。



梨マラソン大会

町特産の吉野梨の収穫を祝い、また広くアピールし、町内外の人々の交流が活発になることを目的に開催しています。この日を楽しみにしている多くのランナーが県内外から集まり、吉野梨を食べながら、さわやかな風の吹く初秋のフルーツロードを駆け抜けます。



地藏祭り・花火大会

子どもが主役の「地藏祭り」は、地藏尊に念仏を唱え喜捨を願うほか、世相を反映した造り物が展示されます。花火大会では灯笼奉納習字の展示やビアガーデン、ステージイベントが開催されます。



ボタニカルマーケット

「何もない町ですが、ココにしかない風景があります。」をコンセプトに氷川町商工会青年部が開催しているマルシェ(通称:ボタマ)です。運営スタッフ全員が、異業種の経営者や後継者。「氷川町を知ってもらいたい」「氷川町を盛り上げたい」という一心で集まり企画・運営しています。ボタマを通じて「氷川町ってどんなところ?」と少しでも興味を持ってもらえると嬉しいです。みんなが笑顔になれる「ボタマ」、是非お越しください。

都田
市園

氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



INTERVIEW

自然と人のぬくもりに惹かれて。
氷川町で見つけた、家族の「ちょうどいい」暮らし。

宮田 妃奈莉さん・悠河さんご家族

令和5年に氷川町へと移住されました。「一軒家に住みたい」という希望のもと、さまざまな地域を検討した中で出会ったのが、氷川町の空き家バンクの物件。自然に囲まれ、リフォーム済みで住み心地もよく、なによりご近所の方々がとても温かく迎えてくれたことが、決め手になったといいます。「川遊びをしたり、庭でバイクをいじったり。人の目を気にせず、自分たちらしく過ごせるんです」と悠河さん。「野菜や果物をおすそ分けし合う暮らしが楽しいです。ご近所の皆さんがまるで親戚みたいに接してくれます。子どもも本当の孫のように可愛がってもらっています」と妃奈莉さんも笑顔で語ります。氷川町の手厚い子育て支援も大きな魅力のひとつ。出産後すぐに受け取れるクーポンや医療費助成など、経済的にも精神的にも支えられていると実感しているそうです。「空気がきれいで、自然が身近で、地域の人も温かい。氷川町は、子どもを育てるには本当にちょうどいい場所だと思います」穏やかな自然と、やさしい人のつながりに囲まれて。お二人の理想の家族のかたち、少しずつ育っています。



氷川町での暮らし

移住定住



氷川町の移住定住支援制度

支援制度一覧

氷川町では、移住をしてこられた方に対し様々な支援を行っています。詳しくは、移住定住サイト「ひかわ暮らし」をご覧ください。



移住体験住宅

移住を検討中の方々に、氷川町での暮らしを気軽に体験していただけるよう、家具や家電が完備された移住体験住宅をご用意しています。新しい生活を始めるためのサポートとして、ぜひご利用ください。

INTERVIEW



「やってみよう」を
後押ししてくれるまち、氷川町。

増住 光紘さん 自営業(spice and harb masu)

福岡や沖縄、ハワイなど全国の飲食現場で腕を磨いてきた増住光紘さんが、地元・氷川町に戻ってきたのは2022年。きっかけはコロナ禍、親のこと、そして「今だ」と感じたタイミングでした。「正直、氷川町にお店を出すとは思っていませんでした。でも空き家バンクや創業支援など、“やってみよう”を後押ししてくれる制度があった。何より、人があったかいんです」店の改装は自ら手を動かし、地域の材木屋さんや大工さんにも協力を仰ぎました。食材もできるだけ地元のものを使い、とうもろこし、いちご、メロンなど、季節ごとに「氷川らしい味」をメニューに取り入れています。「ここだからできることがある。派手じゃなくても、面白くて心地いい。それが氷川町ですね」

INTERVIEW



氷川町は、夢をカタチにできる
環境が揃っています。

山田 啓一郎さん
自営業(イタリアンレストランラットリア パッシオーネ)

令和元年、大阪から祖父母の家があった氷川町へ移住し、念願の自分の店を開いた山田さん。開業の地に選んだのは、かつて居酒屋として使われていた空き物件。「この物件を使おうと思ったのは、氷川町の補助制度があったからです。町内の業者さんを使えば、改装費の支援を受けられる仕組みがあって。それが本当に大きかったですね」と振り返ります。外装や内装を自分のイメージに合わせて一新し、イタリアンレストランへと大変身。地元食材を活かした料理と居心地のよさが評判を呼び、口コミで来店客が広がっています。「小さな町だからこそ、制度も届きやすいし、動きも早い。自分のやりたいことが、ここなら形にできると感じましたね」と手応えを語ってくれました。



都田
市園
氷川
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



お子さんがのびのびと
遊び学べる恵まれた環境。
自然・歴史・文化

- 1 立神峡
- 2 竜北公園
- 3 秋山幸二ギャラリー
- 4 氷川町まちづくり酒屋

安全安心で美味しい食べ物が
一年中豊富に揃っています。
農産物

- 5 道の駅竜北

マイカーでも公共交通でも
各方面へのアクセス良好です。
交通

- 6 宇城氷川スマートIC
- 7 JR有佐駅

18歳まで医療費無料等、
子育て世代に優しい町です。
子育て・教育

- 8 八火図書館
- 9 子育て支援センター
- 10 宮原小学校
- 11 竜北東小学校
- 12 竜北西部小学校
- 13 氷川中学校
- 14 竜北中学校
- 15 病児・病後児保育施設「ハグ・くむ」

金融機関や買い物施設が、
車で数分圏内に揃っています。
暮らし

- 16 氷川町役場
- 17 宮原振興局
- 18 宮原郵便局
- 19 竜北郵便局
- 20 氷川幹部交番
- 21 竜北駐在所
- 22 鹿島駐在所
- 23 氷川分署
- 24 熊本銀行
- 25 肥後銀行



レッドドラゴン
(126mのローラースライダー)等
がある楽しい公園です



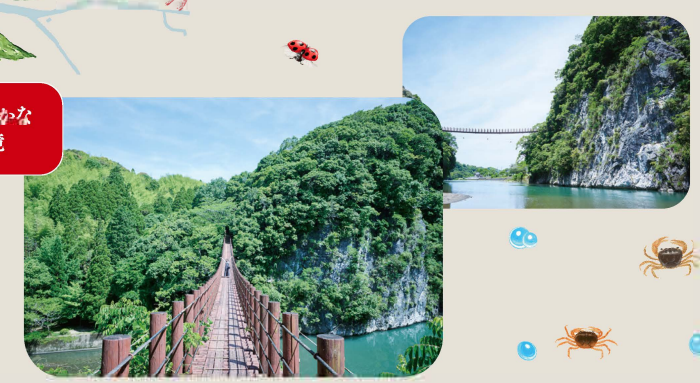
益城熊本空港ICから
約20分



町内の新鮮でおいしい
農産物が購入できます



自然豊かな
環境



宇城市

氷川町

八代市



様々な楽しいイベントが
開催されます

近くには大型
ショッピングモール

医療施設も充実

コンビニもあるよ



アクセス良好の役場

駅も近くて便利！

金融機関も充実



子育て・教育施設
も充実

全国有数のい草の生産地



新鮮な農産物も
いっぱい！



釣りも楽しめます！



Access to Hikawa Town

JR 熊本駅から有佐駅まで	JR 博多駅から熊本駅まで	八代市内中心部から	熊本市内中心部から	益城熊本空港ICから 宇城氷川スマートICまで
電車で 約30分	新幹線で 約38分	車で 約20分	車で 約60分	車で 約20分



熊本県
氷川町
Hikawa Town

<https://www.town.hikawa.kumamoto.jp/>

